文京区立関口台町小学校　学校だより

関台だより

令和２年４月６日発行
第１号（４月号）
発行者　校長　相原　雄三

教育目標　〇よく考えてやりぬこう　〇なかよく助け合おう　〇つよい心とからだをつくろう

開校９５年目の春 －難局も保護者の皆様と共に乗り越える－

校長　相　原　雄　三

開校９５周年を迎える令和２年度の“春”。この３月に７８名の卒業生が中学校へと旅立ち、今日の入学式で新たに６７名の１年生を迎え入れ、全校児童４３８名、１３学級で、今年度の教育活動をスタートさせます。

教職員一同、**「笑顔があふれ　夢を育む学校」**を目指す学校像に据え、子供たちの限りない思いや願い、期待に応えられるよう、全力を傾ける所存です。

また、今年度も関台っ子の行動目標である次のことの実現に向けて取り組み、「凛とした、たくましい子供たち」を育てていきたいと考えています。

＜関台っ子の行動目標＞
〇「黙然静聴」… 話をする人が前に立ったら、黙って静かに話を聴こう。
〇「語先後礼」… 挨拶は、相手の目を見て言葉を言ってから礼をしよう。
〇「一致団結」… 一つの目標の実現に向けて、友達と力を合わせて取り組もう。

どうぞ、本校の教育活動に対するご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

現在、新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための対応が随所でとられており、その影響で、例年通りの修了式や卒業式、そして、この４月の始業式や入学式ができない状況が続いています。

子供たちはもちろんのこと、保護者の皆様におかれましても、誠に残念なお気持ちとともに、この先の見通しがもてない状況に、ご心配やご不安な気持ちをもたれていることと思います。

しかしながら、先の３月の臨時休校に際しても、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただくとともに、何よりも学校に対する温かい眼差しと心持ちにより、特に混乱することもなく、臨時登校日や修了式、卒業式を無事に乗り切ることができました。

そして、臨時登校日等に久しぶりに登校してきた子供たちの変わらない元気な姿に、私たち教職員もパワーをもらうとともに、そのように学校に送り出してくれた保護者の皆様に改めて感謝した次第です。

この４月からの登校及び教育活動も、設置者である区及び区教育委員会からの、新型コロナウイルスの感染拡大の防止に関わる方針を受けながらの対応となっていきますが、改めて、保護者の皆様のお力添えを頂きながら、この難局を乗り越えていきたいと考えています。

何卒、宜しくお願いいたします。

【始業式の中止及び４月以降の対応について】

４月６日（月）の１６時に、区教育委員会から電子メールで、「区教育委員会では、政府から東京都に向けて緊急事態宣言が出される方針であるという状況を鑑み、文京区立小学校で明日行われる予定の始業式を中止する」との通知がありました。

なお、「臨時登校」及び「特別登校（自主学習）」の扱いについては、現時点では次のとおりです。

（１）「臨時登校」について

・区教育委員会として、改めて検討中であり、対応が明らかになったところでご連絡いたします。

（２）「特別登校（自主登校）」について

・「特別登校」は、第１学年から第３学年の児童のうち、保護者の就労等により自宅等で過ごすことがどうしても困難な児童を対象にしたものです。現時点では、４月８日（水）から予定通り実施しますが、緊急事態宣言が出された場合は、その趣旨を踏まえて、できるだけ家庭で過ごすようにご協力のほど宜しくお願いします。

【学校からの情報発信について】

今後の学校及び区教育委員会の対応等についての連絡は、引き続き、本校のホームページやフェアキャスト等にて行います。そのため、本校のホームページについては、随時、ご確認いただくようお願いします。

また、ＰＴＡ活動に関する連絡については、ＰＴＡの「さくら連絡網」から発信されますので、まだ登録されていないご家庭は、登録していただくようご協力の程、お願いします。